

令和 2 年度

事業実施計画

令和2年度事業実施計画

当法人は平成24年度の新法人移行後、第1次中期運営計画を策定し、県民の健康寿命の延伸に寄与するため、普及啓発活動を通じて健康増進や生活習慣病等の予防を積極的に推進し、県民の公衆衛生を維持・向上することを柱として事業を推進して参りました。

令和2年度は、「第2次中期運営計画」の初年度として、公益法人としての社会的使命、責任の重さを改めて認識し、環境変化に柔軟に対応できる体制を強化するとともに、更に満足度と質の高い検診サービスを安定的に提供するための体制を確実なものにするため、「6つの目指すべき役割と基本姿勢」を堅持し、「第2次中期運営計画」に掲げる「4つの重点課題」の達成に向けて事業を推進して参ります。

1つ目は、「普及啓発事業」の内容を充実させ、県民に対する健康情報等の提供を推進いたします。山形県が主催する健康イベントや、各自治体や地域で開催する健康まつり等に積極的に参画し、がん検診の受診率向上や禁煙などのがん予防策等の情報を発信いたします。また、「がん総合相談支援事業」においては、積極的なPR活動のほか、相談員やピアサポーターを養成して相談窓口の拡充を図り、がん患者やその家族を対象に支援することを柱に、県民の多くの方の利益の増進に寄与して参ります。

2つ目は、「検（健）診事業」において、正確かつ満足度と質の高い検診サービスの提供に努めるため、検診の精度管理と事業評価を確実に実施して参ります。基幹システムのメリットを最大限に生かし、検診現場においては安全かつ正確な検診の実施を徹底するほか、検診所要時間の短縮及び結果通知期間を更に短縮して参ります。また、外部有識者で構成する検診委員会や外部機関による精度管理評価に基づき、精度の維持と向上に努めて参ります。

3つ目は、「収益力の強化」を図ります。持続可能な事業運営を確保するため、全組織横断的な事業収入確保に向けたプロジェクトを推進いたします。センターごと、項目ごとの目標数値を設定し、進捗状況を管理するとともに、達成に向けた協議を定期的実施いたします。また、安定した収支運営の基盤を確保するため、少子高齢化に対応した今後の5つの検診センターの在り方の検討・整理、また、給与制度の見直しと併せ、適正な検診料金の改定に向けた整理を進めます。

4つ目は、「危機管理体制の強化」を図ります。ガバナンスを強化した法人運営と人材育成を推進いたします。法人運営体制の管理・監督の在り方の再検討を行うとともに、リスク対応体制を強化いたします。特に、リスクマネジメント会議及び同支部会議等で対策を検討・改善策を推進し、PDCAサイクルによる点検・見直しを行い、持続性、実効性を支える環境を整備いたします。また、個人情報管理体制を強化するため、令和3年度のプライバシーマークの認定取得を目指します。人材の育成については、職員の意識改革を進めながら、役職に応じた業務の分析・対応能力を備えた人材育成を図るとともに、働きやすい職場環境の整備を進めて参ります。

6つの目指すべき役割と基本姿勢

1 検診事業等を通じて県民の健康寿命を延ばすための取組みを推進します

2 離島・山間へき地等を含む県内一円において、県民への検診受診機会を幅広く提供します。

3 新しい検診技術の先導普及、県内検診機関の精度管理のベンチマークとして先導的な役割を担います。

4 受診者の目線に立った満足度と質の高い検診サービスを追求めます。

5 職員の意識改革と職場風土の改革による活力のある職場づくりを進めます。

6 公益性と健全性が両立する自立した法人運営を確保します。

—取り巻く環境—

- 外部環境
 - ・ 少子高齢化、人口減少
 - ・ 保健医療制度の変化
 - ・ 受診者ニーズの多様化
 - ・ 市場競争の拡大
 - ・ 厳しい雇用環境
- 内部環境
 - ・ 受診者数の伸びの鈍化
 - ・ 事業収入を上回る経費の増加
 - ・ 老朽化する施設、最新の検診機器等の整備更新
 - ・ 変化に対応できる人材育成と意識改革

公益財団法人
やまがた健康推進機構

—社会的要請—

- 〈健康やまがた安心プラン(県策定)〉
 - ☆健康長寿やまがたの実現
 - ・ がん検診受診率向上、特定健診、特定保健指導受診率向上
- 〈公益財団法人の役割〉
 - ・ 民による公益の増進
 - ・ ガバナンスとコンプライアンスの強化
 - ・ 透明性の高い経営
 - ・ 自己責任経営
 - ・ 行政庁の厳格な監督(報告、立入検査、勧告、取消し)
 - ・ 財務3基準の遵守

第2次中期運営計画 (令和2年度～令和4年度)

1. 策定趣旨

第1次中期運営計画では、6つの目指すべき役割と基本姿勢、8つの基本施策を計画し、県民の健康寿命の延伸に寄与するとともに、普及啓発活動を通じて健康増進及び生活習慣病の予防を積極的に推進し、県民の公衆衛生を維持・向上することを柱として事業を推進して参りました。

その結果、普及啓発事業ではマスメディアやイベント等を活用して広く情報を発信するとともに、がん総合相談支援センターの開設や若者に対するがん予防支援事業を新たに実施いたしました。また、公益法人認定に伴い会計処理規程を整理したほか、人件費をはじめとする費用抑制対策を講じ、6年連続の黒字を確保するとともに、長年の懸案であった基幹システムを更新し、安全性と正確性の強化を図り、受診者の満足度と質の高い検診サービスを提供する体制を整備いたしました。

第2次中期運営計画では、公益法人としての社会的使命、責任の重さを改めて認識し、環境変化に柔軟に対応できる体制を強化するとともに、さらに満足度と質の高い検診サービスを安定的に提供するための体制を構築することを目標に、県民の皆様の「安心未来をつくる」ために基本施策を4つに絞り、それぞれに重点課題を設けて事業を推進します。

2. 基本的な考え方

受診者さま、地域社会、当機構、それぞれの「安心未来をつくる」ため、
強固な基盤を構築する3年間

実現する「4つの基本施策」

4つの重点課題

県民の健康寿命の延伸を目的に、普及啓発活動を推進するとともに、最新の検診技術の提供及び県内検診機関の精度管理のベンチマークとして先導的な役割を担い、公益性と健全性が両立する自立した法人運営を確保し事業を展開する。

普及啓発事業

県民に対する健康情報等の提供の推進

- 山形県や地域の特色を生かしたイベントへの積極参画
- がん総合相談支援事業の充実
- 調査研究・発表の推進

主な推進組織

普及啓発活動推進WG
がん総合相談支援課

検(健)診事業

正確かつ満足度と質の高い検診サービスの提供

- 正確な検診の実施強化と結果データの正確性の確保
- 受診者満足度の更なる向上と検診の精度管理と事業評価

主な推進組織

検診精度管理対策WG

収益力強化

持続可能な事業運営の確保

- 全組織横断的な事業収入確保に向けたプロジェクト推進
- 安定的な収支運営の確保

主な推進組織

収益増強プロジェクトWG
収支管理WG

危機管理体制強化

ガバナンスを強化した法人運営と人材育成

- ガバナンスとコンプライアンスのとれた法人運営の遂行
- リスク対応マニュアル点検
- 職員の資質向上

主な推進組織

危機管理対策WG
人材育成戦略WG

施策1 普及啓発事業

重点課題1 県民に対する健康情報等の提供の推進

〈事業推進の基本的な考え方〉

- ・がん征圧月間、結核予防週間、がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン、また、山形県主催のイベント等へ積極的に参画し、広く県民に、食生活改善、生活習慣病予防や、結核・がん予防に関する知識等を広く啓発し、がん検診の受診率向上や禁煙などのがん予防策等の情報を発信する。
- ・がん総合相談支援事業においては、がん患者、がんを経験した方やその家族を対象に、ピアサポーター養成講座等を開催しピアサポーターを育成するとともに、がん患者やその家族を支援することは、不特定多数の利益の増進に寄与するものであることから、目的や実施状況は、ホームページやパンフレットの配布等により広報を行う。
また、県内5ヶ所にある検診センターに相談窓口や相談案内窓口を設置し、県内全域を対象に、面談や電話等でがんに関する医療や就労等の相談業務を行う。
- ・予防医療のレベル向上や健康づくり施策に役立つデータを提供することで、公衆衛生の向上に寄与する。具体的には、検診・検査データ集計、分析等を行い、検診実施主体等に提供するなど、有効活用に努める。
- ・外部研究機関等へ統計データ等を提供するほか、各種学会等で職員の研究発表を行い、職員のスキルの向上を図る。

〔主な内容〕

1) イベント等への参画

- ・山形県主催の「山形健康フェア」へ参画
【内 容】 ・実行委員として参画し、機構ブースを出展。来場者に対しがんに関するパンフレット等を配布する。また、無料骨密度測定を実施するとともに、がん検診の無料クーポン券を配布しつつ、別の手法の検討を行う。
・山形県がん総合相談支援センターブースを出展。相談コーナーを開設し、がん相談を実施する。また、基調講演を企画し、広く当該センターの周知・PRと併せ、がんについての啓発を図る。
- ・各種イベント、キャンペーン等への参画（重点啓発月間：9月～10月）
【内 容】 ・全検診センターでのイベント・キャンペーンを実施するほか、自治体等が主催する地域のイベント等への協力・参画する。
・重点啓発月間である9月～10月の結核予防週間、がん征圧月間、受診率向上キャンペーンにおいて、独自の啓発イベントを企画し、普及啓発活動を実施する。

2) がん総合相談支援事業の充実

- ・積極的なPR活動による認知度の向上
【内 容】 市町村広報誌、フリーペーパー等による広報を実施する。
- ・相談員（職員）のスキルアップ及び養成
【内 容】 研修等への参加および所長（医師）等によるカンファレンス実施と相談員（職員）を継続して養成し、全検診Cで対応できる体制を整備する。
- ・ピアサポート養成事業
【内 容】 同養成講座、研修会、セミナー等を開催する。
- ・がんサロンの充実
【内 容】 がんサロン先進地視察・体験を実施する。
がんサロン開催（月1回）、ファシリテーター等のスキルアップを図る。

3) 調査研究事業の推進

- ・各種調査研究の積極的活動
【内 容】 検診等のデータ集計分析、情報提供および職員の研究発表の充実を図る。

施策2 検（健）診事業

重点課題2 正確かつ満足度と質の高い検診サービス等の提供

〈事業推進の基本的な考え方〉

- ・生活習慣病の改善等による疾病の予防や、疾病の早期発見・早期治療を行う為に必要とされる健康状態の指標（データ）を把握することを目的として検（健）診を実施する。
- ・希望される方は誰でも受診でき、受益の機会を一般に設けるとともに、県内5ヶ所に検診センターを設置し、検診車も整備することによって、検診の機会を県内全地域に設ける。
- ・県内唯一の離島検診の実施や福祉施設における検診等、検診の機会が限られている過疎地域の住民や社会的弱者に対しても検診の機会を提供する。
- ・受診者のニーズを踏まえた質の高いサービスメニューの充実、接遇の向上、検診結果の迅速化等、検診環境の整備に努める。

〔主な内容〕

1) 正確な検診の実施強化と結果データの正確性の確保

- ・検診現場における安全・正確な検診の実施強化
【内 容】 基幹（健診）システム検証の継続した取り組みを行う。
- ・検体検査、読影等における精度管理の維持
【内 容】 がん検診チェックリストを踏まえた読影医師の体制整備を推進する。

2) 受診者満足度の更なる向上

- ・接遇指導者を中心とした受診者に対する接遇力の向上
【内 容】 受診者アンケートに基づく、改善内容の把握し迅速に対応する。
- ・検診所要時間の短縮及び改善
【内 容】 所要時間2時間以内を目標に、定期的な実態調査および改善策を実施する。
- ・検診結果通知期間の更なる短縮
【内 容】 結果処理期間を管理し、がん検診チェックリストに基づく20日以内の通知を原則とし、更なる期間短縮に向けた現状把握・点検・修正を実施する。

3) 検診の精度管理と事業評価

- ・がん検診チェックリストに基づいた点検と公表
【内 容】 各検診センターにおける点検と公表、不適合項目の改善策の検討と実行。
- ・プロセス指標に基づく評価と公表
【内 容】 各検診センターの精検受診率、陽性反応的中度等、がん検診事業評価指標値の評価。
- ・外部有識者で構成する検診委員会等による精度管理
【内 容】 6つの検診委員会、県生活習慣病検診等管理指導協議会における精度管理評価・指導に基づく精度維持及び向上を図る。
(検診委員会：11月までに開催 協議会：2月以降の開催)
- ・外部機関による精度管理
【内 容】 日本臨床検査技師会他5ヶ所からの精度管理評価に参加する。
- ・精密検査受診率向上
【内 容】 がん検診における精密検査受診率向上に向けた対応を行う。

施策3 収益力強化

重点課題3 持続可能な事業運営の確保

〈事業推進の基本的な考え方〉

- ・当法人を取り巻く環境変化に柔軟に対応できる自立した法人として、持続的・安定的な事業運営を推進するため、あらゆる対策を講じる。
- ・事業収入を安定的に確保するため、経年的な受診者数等の目標数値を設定する。
- ・コスト意識の組織内浸透を図るとともに、経費節減に対する総合的な取り組みを強化し、収支均衡を確保するとともに、正味財産増減計算書における経常収支の黒字を確保する。
- ・将来の固定資産整備計画を策定し、計画的に取得・更新するとともに、検診センターの再整備や基幹システム等の更新に備えた資金積立を行う。

〔主な内容〕

1) 全組織横断的な事業収入確保に向けたプロジェクトチームによる推進

- ・全組織統一した事業展開
【内容】 事業方針を決定し、具体的取組を推進し定期的な進捗管理の実施
- ・受診者数値等の数値目標の設定
【内容】 センターごと、項目ごとの目標数値を設定し、進捗状況を管理するとともに達成に向けた協議を定期的実施する。
- ・全国健康保険協会管掌生活習慣病予防健診の推進
【内容】 受診勧奨委託契約に基づく未受診実施主体への勧奨の徹底。
- ・効果的な手法による未受診者への事後フォローの実施
【内容】 迅速な事後フォローによる受診率向上を図る。
- ・受診者のリピート率の向上
【内容】 継続受診勧奨の実施及び魅力のある検診の提供によるリピーターの確保。
- ・受診者ニーズを踏まえた検診項目の充実
【内容】 CT検査及び胃内視鏡検査等の新たな項目の導入に向けた整理検討。

2) 安定的な収支運営確保

- ・5つの検診センターの在り方に関する整理、検討
【内容】 業務の集約や分散、組織（配置）の見直し等、多方面にわたる分析・検討を行い、検診センターの在り方（役割）等を整理する。
- ・最上検診センター改築整備基本計画策定
【内容】 令和6年度の開業を目指し、整備計画の策定、業者選定等を進める。
- ・給与制度の見直しの検討
【内容】 公益法人としての適切な給与制度の検討、見直しを図る。
- ・予算編成手法の検討、実施
【内容】 予算要求シーリング等の要求手法の実施に向けた検討を進める。
- ・検診料金の改定に向けた整理
【内容】 今後5年間の人件費のシミュレーションおよび固定資産整備計画等を策定し、多方面にわたる分析を行ったうえで適正な検診料金を算定、令和3年度の改定を目指す。
- ・固定資産等の計画的な取得、更新
【内容】 長期使用を基本とした検診機器等の適切な更新整備を行う。
- ・業務の外部委託の推進
【内容】 確実に効果が認められる業務を選定し、導入に向けた検討を進める。

施策4 危機管理体制強化

重点課題4 ガバナンスを強化した法人運営と人材育成

〈事業推進の基本的な考え方〉

- ・ ガバナンス（企業統治）を強化するため、コンプライアンスを維持・改善し、さらには生産性を向上させるための具体的な管理体制を整備し、法人運営の透明性を確保するとともに、当法人の社会的な価値を高める。
- ・ 公益性と健全性が両立する自立した法人運営を図る。
- ・ 個人情報を取扱う事業者として、内部研修、内部監査を強化し厳格な保護管理体制を構築する。
- ・ 職員の意識改革を進めながら、役職に応じた業務の分析・対応能力を備えた人材の育成を図るとともに、働きやすい職場環境の整備を行う。
- ・ 同一労働同一賃金に対する対策を講じるとともに、ワークライフバランスの実現に向けた取り組みを強化し、働き方改革を推進する。

〔主な内容〕

1) ガバナンスの強化

- ・ 法人運営体制の管理・監督の在り方の再検討
【内 容】 管理者会議及び役職員にリスク情報が迅速に伝達できるよう、報告事項の充実及び報告プロセスの再整備し、組織末端までの情報共有及び再発防止策等の周知徹底を図る。
- ・ リスク対応体制の強化
【内 容】 リスクマネジメント会議及び同支部会議等で対策を検討・改善策を推進し、PDCAサイクルによる点検・見直しを行うこととし、持続性、実効性を支える環境の強化を図る。

2) 個人情報管理体制の強化

- ・ 全職員への教育の徹底
【内 容】 個人情報管理に関する教育の定期的な実施
- ・ プライバシーマークの取得
【内 容】 令和2年度中に、個人情報保護マネジメントシステム（PDCA）を構築、継続運用し、令和3年度の認定取得を目指す。
- ・ 検診結果データの取扱い
【内 容】 検診結果の確実な納品及び受領書による記録管理の徹底と、結果データ修正の履歴記録及び修正手続の厳格化を図る。

3) 人材育成

- ・ 中堅・若手職員の育成
【内 容】 人材育成計画を策定し、次世代を担う職員を育成する。
- ・ 研修会・学会への積極参加
【内 容】 職員のスキルアップや単位取得に繋がる研修会・学会等への積極的参加を促す。
- ・ 職員の意識改革
【内 容】 確認漏れ、ルール違反等の職務怠慢及び独断等による事故等の防止策の策定。

4) その他

- ・ 法令改革等に伴う職員の働き方の見直し
【内 容】 同一労働同一賃金、非正規職員の処遇改善、在り方の整理を行う。
- ・ 大規模災害時の対応マニュアルの策定
【内 容】 水害等の避難計画の策定。

各種検診事業・受託事務計画人員

(単位：人)

検診・検査項目		2020年度 計 画	2019年度 決算見込	増減	山形検診センター		庄内検診センター		最上検診センター		米沢検診センター		南陽検診センター		
					計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	
特定健康診査		54,760	55,345	△ 585	18,715	18,447	15,495	15,495	5,760	5,743	5,110	5,857	9,680	9,803	
特定保健指導		3,930	3,794	136	1,410	1,400	740	670	940	911	360	360	480	453	
胃がん検診	(単+ド+全)	40,404	42,230	△ 1,826	15,390	15,958	9,480	9,940	3,430	3,435	5,069	5,597	7,035	7,300	
		90,387	90,950	△ 563	27,961	28,624	22,500	22,553	12,840	12,680	10,976	10,944	16,110	16,149	
大腸がん検診	(単+ド+全)	65,387	66,426	△ 1,039	24,227	23,995	15,770	16,100	6,300	6,305	7,510	8,276	11,580	11,750	
		131,337	129,990	1,347	41,897	41,218	33,225	33,047	18,310	18,040	14,890	14,766	23,015	22,919	
子宮頸がん検診	細胞診	17,631	18,153	△ 522	4,730	4,722	4,275	4,277	1,800	1,841	2,576	2,990	4,250	4,323	
	(単+ド+全)	34,820	34,702	118	10,790	10,709	8,835	8,816	3,520	3,502	4,456	4,460	7,219	7,215	
	HPV併用	1,025	603	422	225	218	15	13	780	370	0	0	5	2	
	(単+ド)	2,487	1,641	846	525	505	20	19	1,930	1,111	2	2	10	4	
乳がん検診	マンモ単	14,056	12,676	1,380	3,145	3,142	1,645	1,706	2,900	2,558	2,656	3,070	3,710	2,200	
	(単+ド+全)	30,119	27,175	2,944	8,945	8,886	4,355	4,470	6,500	5,623	4,286	4,285	6,033	3,911	
	併用	3,765	5,149	△ 1,384	990	931	1,715	1,576	0	0	0	0	1,060	2,642	
	(単+ド)	6,275	8,118	△ 1,843	1,940	1,869	2,465	2,276	0	0	0	0	1,870	3,973	
	視・触診	10	66	△ 56	10	7	0	59	0	0	0	0	0	0	
	(単+ド)	10	66	△ 56	10	7	0	59	0	0	0	0	0	0	
	乳房超音波	1,600	606	994	745	597	130	9	200	0	170	0	355	0	
個別(X線)	15	11	4	0	0	0	0	0	0	0	0	15	11		
呼吸器検診	肺がん検診	X線	55,120	55,874	△ 754	20,120	19,934	14,950	14,961	6,890	6,957	4,200	4,964	8,960	9,058
		(単+ド)	88,206	87,696	510	31,780	31,502	23,300	23,180	13,665	13,557	5,896	5,900	13,565	13,557
	喀痰	(単+ド)	2,022	2,002	20	953	936	290	280	250	250	219	224	310	312
		(単+ド)	2,722	2,645	77	1,273	1,205	355	348	460	461	234	234	400	397
結核検診	X線	22,926	23,077	△ 151	13,670	13,633	2,880	3,039	1,555	1,574	2,851	2,853	1,970	1,978	
	(単+定+ド+全)	99,822	99,416	406	38,600	38,064	24,035	24,354	12,465	12,441	8,770	8,682	15,952	15,875	
人間ドック		34,670	33,273	1,397	12,235	12,017	8,695	8,590	7,025	6,858	1,940	1,140	4,775	4,668	
全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診		35,350	34,228	1,122	6,700	6,249	9,750	9,400	5,720	5,670	5,840	5,731	7,340	7,178	
腹部超音波検査	(単+全)	34,310	33,245	1,065	11,760	11,247	7,230	7,130	6,135	6,030	3,910	3,540	5,275	5,298	
		35,355	34,251	1,104	12,000	11,487	7,480	7,350	6,355	6,245	4,050	3,680	5,470	5,489	
一般検査	定健	A健診	54,461	54,572	△ 111	19,490	19,255	13,990	14,190	5,595	5,629	8,161	8,230	7,225	7,268
		B健診	12,380	12,748	△ 368	6,790	6,778	2,200	2,198	905	910	1,685	2,055	800	807
	その他(延べ件)	568,161	554,901	13,260	220,329	216,568	119,070	113,768	59,895	58,761	101,429	99,220	67,438	66,584	
学校検診(延べ件)		43,720	46,780	△ 3,060	4,720	4,702	15,385	18,149	5,980	6,221	14,420	14,492	3,215	3,216	
細胞診検査(件)		0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
前立腺がん検診		21,645	21,168	477	7,090	6,162	7,160	7,880	2,690	2,690	1,590	1,320	3,115	3,116	
骨密度測定	US	15,040	13,577	1,463	1,230	1,065	6,820	5,990	2,500	2,500	1,800	1,340	2,690	2,682	
	DXA	2,480	2,137	343	2,480	2,137	-	-	-	-	-	-	-	-	
肝炎ウイルス検診		4,475	4,516	△ 41	1,360	1,230	645	710	765	720	250	373	1,455	1,483	
受付問診等(件)		140,264	132,763	7,501	72,817	72,349	28,730	23,323	14,113	14,114	5,790	5,777	18,814	17,200	
料金徴収(件)		26,000	26,003	△ 3	7,779	7,766	8,730	8,740	3,520	3,520	0	2	5,971	5,975	

(注1) 単=単独検診 定=定期健康診断 ド=人間ドック 全=全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診

(注2) 上記各種検診には、離島や過疎地における出張検診、社会福祉施設等の健康診断を含む

各種検診事業収入計画

(単位：千円)

検診・検査項目	2020年度 計 画	2019年度 決算見込	増減	山形検診センター		庄内検診センター		最上検診センター		米沢検診センター		南陽検診センター	
				計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込
特 定 健 康 診 査	398,107	401,554	△ 3,447	137,155	134,072	111,800	111,780	41,874	41,790	37,058	42,690	70,220	71,222
特 定 保 健 指 導	49,085	47,744	1,341	17,301	17,205	9,246	8,522	12,313	12,381	3,231	3,231	6,994	6,405
胃 が ん 検 診	188,744	196,876	△ 8,132	72,656	74,644	44,276	46,505	16,028	16,058	23,390	25,928	32,394	33,741
大 腸 が ん 検 診	104,216	105,937	△ 1,721	38,360	38,048	25,232	25,760	10,080	10,088	12,016	13,241	18,528	18,800
子 宮 頸 が ん 検 診	77,699	76,833	866	20,495	20,414	17,205	17,199	12,660	9,954	10,304	11,960	17,035	17,306
乳 が ん 検 診	71,178	70,996	182	17,944	17,071	15,524	14,765	10,100	8,366	8,934	9,723	18,676	21,071
呼 吸 器 検 診	85,495	86,174	△ 679	35,290	34,802	19,962	20,060	9,647	9,750	7,759	8,607	12,837	12,955
人 間 ド ッ ク	704,819	676,123	28,696	254,082	252,052	169,147	167,332	142,960	135,407	39,519	23,446	99,111	97,886
全国健康保険協会管掌健康保険 生活習慣病予防健診	564,787	547,033	17,754	105,598	100,064	154,256	148,395	90,745	88,763	97,137	95,653	117,051	114,158
腹 部 超 音 波 検 査	136,857	131,520	5,337	47,040	44,639	28,920	27,792	24,540	24,119	15,640	14,160	20,717	20,810
一 般 検 査	651,250	635,133	16,117	244,330	237,330	158,594	154,747	69,973	67,492	99,007	97,544	79,346	78,020
学 校 検 診	23,554	25,442	△ 1,888	2,795	2,782	7,028	8,692	4,338	4,530	6,125	6,170	3,268	3,268
細 胞 診 検 査	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前 立 腺 が ん 検 診	47,619	46,569	1,050	15,598	13,556	15,752	17,336	5,918	5,918	3,498	2,904	6,853	6,855
骨 密 度 測 定	16,992	15,135	1,857	5,944	5,126	5,456	4,792	2,000	2,000	1,440	1,072	2,152	2,145
肝 炎 ウ イ ル ス 検 診	12,860	12,975	△ 115	3,913	3,536	1,859	2,045	2,207	2,076	701	1,057	4,180	4,261
受 託 料 収 入	56,195	55,373	822	33,198	32,872	9,363	9,160	5,103	5,103	2,030	2,081	6,501	6,157
合 計	3,189,457	3,131,417	58,040	1,051,699	1,028,213	793,620	784,882	460,486	443,795	367,789	359,467	515,863	515,060

(注1) 千円未満切り捨て

法人運営等

1 役員会

- ・理事会 年3回、評議員会 年1回、監査 年1回
- ・役員等 評議員8名 理事10名 監事2名 顧問2名

2 職種別職員数 (令和2年4月1日)

※下段()は、前年度の人数

職 種	事務・業務員 職	診療放射線 技師	保健師	看護師	管理栄養士	臨床検査 技師	細胞検査士	合 計
正規職員	76人	27人	17人	37人	5人	29人	2人	193人
	(74人)	(27人)	(12人)	(33人)	(5人)	(30人)	(2人)	(183人)
再雇用職員	4人	1人	-	-	-	6人	-	11人
	(1人)	(1人)	-	-	-	(4人)	-	(6人)
嘱託職員	83人	1人	2人	23人	-	5人	-	114人
	(78人)	-	(3人)	(29人)	-	(6人)	-	(116人)
合 計	163人	29人	19人	60人	5人	40人	2人	318人
	(153人)	(28人)	(15人)	(62人)	(5人)	(40人)	(2人)	(305人)

※役員及び機構医師 13名は含めず記載。嘱託職員(上段)は、年度内の雇用予定数を記載。

正規職員数には2月29日現在の未補充分も含んでおります。